

自主防災組織による訓練が実施されました

11月25日の五霞町防災の日（11月最終日曜日）に、町内全行政区で自主防災組織の訓練が実施されました。

当日は、午前8時30分の防災行政無線によるサイレンを合図として、各行政区において自主防災組織体系及び防災資機材の点検・確認を実施しました。

また、今年度の避難訓練は、利根川の水位がはん濫危険水位に達する恐れがあるという想定で、元栗橋、川妻、堀之内、新幸谷行政区で避難訓練を行いました。該当行政区においては、避難ルートの確認などを行い、五霞西小学校及び川妻浄水場まで徒歩で避難しました。

避難終了後には、利根川上流河川事務所の協力により、300



mm（時間）相当の大雨を体験できる降雨体験車や、災害発生時における陸上自衛隊、境警察署の活動内容の説明や備品の展示、五霞分署による模擬スモーク体験、水消火器訓練・救急救命法などを体験しました。

年末の交通事故防止県民運動が実施されました

12月1日から15日までの期間、年末の交通事故防止県民運動が実施され、12月5日、元栗橋東京電力変電所前において、境地区交通安全協会五霞支部・五霞町交通安全母の会、境警察署の協力により、年末のキャンペーンを実施しました。

当日は、交通安全のチラシと啓発品をドライバー約300名に配布し、交通ルールの遵守及び交通マナーの向上を呼びかけました。

期間中、境地区交通安全協会五霞支部による立哨活動、五霞町交通安全母の会による広報活動により、『家族より 大切ですか？ その一杯』をテーマに交通事故防止活動を実施しました。



人権・男女共同参画上映会が開催されました



11月11日、ふれあいセンターにおいて、人権・男女共同参画上映会を開催しました。

当日は、人権の重要性を改めて認識することを目的に、『映画「しやばん玉」』を上映し、たくさんの方々に来場いただきました。

上映後のアンケートでは、「愛情をそそげば、人間は良くなる。」「人にやさしくすることはその方もやさしくなる。」「希望をもって生きると言う事が大切だと思った。」など多数の感想をいただきました。

来場いただいた方々には、深く御礼申し上げます。